

あゝ風通信

平成 20 年 12 月 1 日発行
06 号

応援します、生涯学習 — ふえる知識と仲間の輪

ご期待ください

発表まじか、いしかり市民カレッジ！



「いしかり学びをつくる会」は今年6月の発足以来、“学びのスタンプ”を生かしながらさらに発展させた生涯学習の仕組みを模索してきましたが、いしかりの新しい学びのかたちである“いしかり市民カレッジ”としてほぼその枠組みをまとめることができました。これは、石狩独自の学びのかたちを具体化するもので、その中では4つのコースに分けた主催講座を開催します。4つのコースとは、①「いしかり学」コース、②プロフェッサーコース、③地域企業コース、④スキルアップコースです。さらに、スキルアップコースを除く他の3つは、4～5回のシリーズ講座を中心として各テーマへの理解をよりいっそう深めていただけるかたちにトライします。例えば、プロフェッサーコースの一例をあげますと、「身近な環境を学ぶ」というテーマで「地球温暖化とエネルギー」や「二酸化炭素排出削減のための科学技術」など、5つの講座を組み、それぞれの問題についての専門家、学識経験者を講師とし、5講座通して受講すると、くらしの中の環境の問題が様々な角度からわかりやすく学べるように企画しています。もちろん、各講座単位で受講することも可能です。

いしかり市民カレッジ主催講座

- ①「いしかり学」コース
- ②プロフェッサーコース
- ③地域企業コース
- ④スキルアップコース

また、「いしかり学」コースでは、ふるさとの川「石狩川」についてのシリーズを企画中です。このように、これまでよりレベルアップした講座編成で学んでいただけるよう企画を進めています。なお、石狩市やボランティア団体主催講座との連携も従来どおり行っています。年度内には、いしかりの新しい学びのかたちである“いしかり市民カレッジ”の全体像を提示できるよう努めておりますので、発表までもうしばらくお待ちください。この活動は市民のボランティアと石狩市教育委員会との協働で行っており、来月4月からの開校を目途として検討を進めています。

“学びのスタンプ”同様、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

◆今回7人に修了証が授与されました

第2回「学びのスタンプ」ブロンズ・シルバー修了証授与式が、9月30日、市役所庁議室で行われました。今回のブロンズ修了証受賞者は、亀田規夫、石川津和、井下田賢、浅田美枝子、新川美代、石井滋朗の6人の皆さん、そして早々とシルバー修了証を獲得されたのが今中建男さんです。

修了証は田岡市長から一人ひとりに手渡され、お祝いの言葉もいただきました。



学びのスタンプデータ

(11月25日現在)

- 登録者～199人
- 協力団体～70団体
- 登録講座(平成19年6月～平成20年11月)～388講座



ロゴ制作者・丸山英里子さん

学びのスタンプ 協力団体紹介(6)

財団法人 石狩市体育協会

(財)石狩市体育協会は、石狩市におけるスポーツの普及振興のため、小学生から高齢者を対象とした様々なスポーツ教室を開催しております。

今年は、当協会が創立 50 周年を迎えるにあたり、市民皆スポーツを推進し、更なる市民の健康づくりに対する意識の高揚を図るため、市民体育大会、黄金山登山会、チャレンジスポーツラリー、健康セミナー、健康づくり記念講演など、各種記念事業を開催しております。

現在は、中・高齢者を対象とした「やさしい筋力トレーニング教室」、一般の方を対象とした「フレッシュスポーツ教室（簡単ピラティス）」を実施しており、1月からは、歩くスキー等の事業も企画しております。当協会は、年間を通じてイベントを開催しておりますので、広報やあい風通信、ホームページなどでご確認ください。市民の皆様の参加をお待ちしております。

【所在地】石狩市花畔 337 番地 4

石狩市 B & G 海洋センター内

【問合せ】0133-64-1220

【ホームページ】<http://www.ishi-taikyo.or.jp/>



石狩の一冊

◆『手紙。』から「グラノラトフィーバー」 安西みゆき ジャイブ

ピュアフル・アンソロジーと題された、若手の女性作家たちの短編を集めた文庫『手紙。』に収録された佳編である。安西みゆきは 2007 年第 4 回 ジャイブ小説大賞で奨励賞を受賞し、このアンソロジーでデビューした作家だが、花川に暮らし活動している。勿論市民図書館をよく利用してくれていて、図書館でも 1、2 を争うほど大量の本を借りておられる。きっと、この読書量が小説を書く源泉ともなっているのだろう。

現代の女子高校生の生態をいきいきと描いている。この通信の読者の平均年齢はちょっと高めかもしれないので、お子さんやお孫さんの生活をのぞき見るような気もするだろう。登場する女子高生たちはお菓子の名前で気持ちを伝え合っているが、本当にこんなことをしているのだろうか？

この本は、図書館の中でも「ヤング・コレクション」コーナーの文庫の棚にある。その名の通り若者の利用を意識した本を置いてあるのだが、誰でも利用できる。私のような昔のヤングも、たまにはこのコーナーの本を読むのは楽しい。

石狩市民図書館副館長 丹羽秀人

会員の声

料理は化学実験のよう

“男子厨房にはいらず”という格言を都合良く解釈して、家事を敬遠し続けてきたものだが、ところが最近、そんな事を言うてはられなくなってきた。そこで“オヤジの料理教室”なるものに参加した。これが又、実に楽しい雰囲気なのだ。材料を処理し、調味料で混ぜ合わせると美味しい食物に変化する。料理は化学実験の様なものだ。学びの世界に限らず、料理にも創造性を満足させてくれる何かがある。

花川北 太田 稔 さん



掲示板

30 個以上のスタンプ数を取得した会員の皆様へ のお願い

新しい「学びのスタンプ手帳」の交付を希望する会員は【修了証申請書】に必要事項を記入し、手帳交付代 500 円を添えて、石狩市教育委員会社会教育課（公民館）にお申込みください。（申請書は手帳の最後に付いています。紛失した場合の再発行料金は 300 円です）

編集後記

先日「学びのスタンプ受付」の小旗を持参し、ある講座に参加したところ、足をとめ、「学びの手帳」を手にとり眺め、「いいなー！石狩の人は…」と言った人がいました。その女性は手稲の住人だったので、対象外で残念でしたが、私はとてもうれしくなりました。札幌の人が石狩をうらやましく思える「学びのスタンプ」って、とても素敵な制度だと思いませんか。（MT）

発行

いしかり学びをつくる会 「学びのスタンプ」グループ

（編集担当：中川進、石井滋朗、高橋美恵子）

お問合せ

石狩市教育委員会 社会教育課

石狩市花川北 6 条 1 丁目 42 石狩市公民館

TEL : 0133 -72 -3173 FAX : 0133 -74 -2249

E-mail : manabee@city.ishikari.hokkaido.jp